

令和5年度 国語科

教科	国語	科目	現代文B	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書	精選「現代文B」新訂版 (大修館書店)						
副教材等	クリアカラー 国語便覧 (数研出版) 日本文学史チェックノート (文英堂) 図でつかむリード現代文3 (啓隆社) 大学入試に出た核心漢字2500+語彙1000 (尚文出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・予習として必ず本文を読み、課題ノートを丁寧に仕上げ、期日までに提出しましょう。
- ・漢字テストは毎回満点を取るつもりで臨み、やり直しは必ずしましょう。
- ・本文の内容を自分自身の問題や、現代社会の問題に引き付けて考えてみましょう。
- ・現代文は暗記科目ではありません。よく考え、視野を広げ、共感力、表現力を育てましょう。

2 学習の到達目標

- ・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえることができる。
- ・文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうことができる。
- ・文章の内容と現在の自分との間に繋がりを見出すことにより、ものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。
- ・語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などについての知識を身につけ、文字、活字文化に対する理解を深める。

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲 ・態度	b: 話す・聞く能力	c: 書く能力	d: 読む能力	e: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身につけている。
評 価 方 法	・行動の観察 ・記述の点検 (ノート、問題集)	・行動の観察 (グループでの話し合い、発表など)	・記述の確認及び分析 (ノート、問題集、原稿用紙)	・行動の観察 ・記述の確認及び分析 (ノート、問題集、定期考査)	・行動の観察 ・記述の確認 (ノート、問題集) ・定期考査 ・小テスト

※令和3年度以前入学生用

<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>	
--	--

4 学習の活動

学期	単元名	学習・内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期前半	評論	「こころは見える？」 鷺田清一 「心に「海」を持って」 山崎正和	○			◎	○	a: 文章の組み立てや骨組を的確に捉えようとしている。 d: 文章の組み立てや骨組を的確に捉えている。 e: 読むことに必要な文の組立てについて理解している。	a: 行動の観察 d: 記述の確認、定期考査 e: 記述の確認、定期考査
一学期後半	小説	「舞姫」 森鷗外	○	◎	○	○	○	a: ペアや班員との意見交換を円滑に行おうとしている。 b: 司会者や提案者などを立てて、話し合いを円滑に行っている。 c: 登場人物の心情の変化と時代性を理解し、自分の意見を交えながら文章化することができる。 d: 明治の日本の中での主人公の生き方、心情の揺れなどを的確に読み取っている。 e: 明治時代の文化的背景や近代以降の文学の変遷について理解している。	a: 行動の観察 b: 行動の観察 d: 記述の確認、定期考査 e: 記述の確認、定期考査

※令和3年度以前入学生用

二学期前半	小説	「赤い繭」 安部公房 「美神」 三島由紀夫	○		◎	○	○	a: 短編小説の持つ緊密な構成を理解し、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 c: 感想文の目的を実現するのにふさわしい文章の形態や文体、語句などを考え、適切に選んでいる。 d: 短編小説の持つ緊密な構成を理解し、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 e: 昭和時代の文化的背景や近代以降の文学の変遷について理解している。	a: 行動の観察  c: 記述の確認及び分析  d: 記述の確認、定期考査  e: 記述の確認、小テスト
二学期後半	評論	「政治を支える心構え」 刈部 直 「人を指す言葉」 鈴木孝夫	○			◎	○	a: 語句や表現に注意して文脈を捉え、書き手の考えなどを間違いなく、過不足なく読みとろうとしている。 d: 語句や表現に注意して文脈を捉え、書き手の考えなどを間違いなく過不足なく読みとっている。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a: 行動の観察 d: 記述の確認、定期考査 c: 記述の確認及び分析 e: 記述の確認、小テスト
三学期	評論	「敬語への自覚、他者への自覚」 橋本治	○			◎	○	a: 文章の組み立てや骨組を的確に捉えようとしている。 d: 文章の組み立てや骨組を的確に捉えている。 e: 読むことに必要な文の組み立てについて理解している。	a: 行動の観察 d: 記述の確認、定期考査 e: 記述の確認、定期考査

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度      b: 話す・聞く能力  
c: 書く能力      d: 読む能力      e: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。